

1 プレゼンテーションを開く

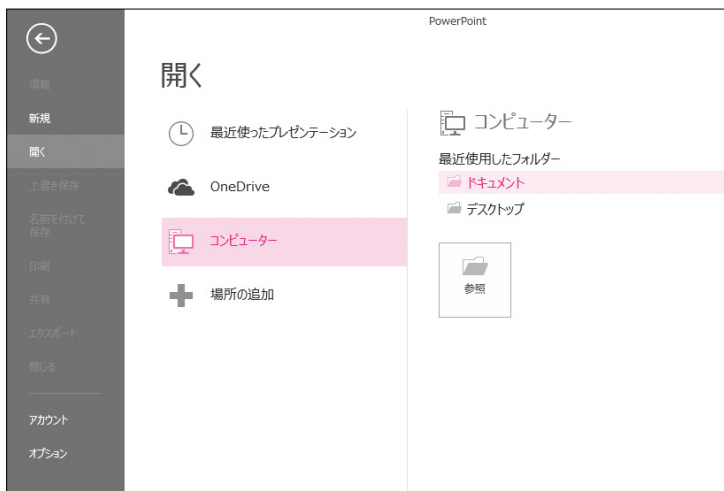
すでに保存済みのプレゼンテーションをPowerPointのウィンドウに表示することを「プレゼンテーションを開く」といいます。

スタート画面からプレゼンテーション「PowerPointの基礎知識」を開きましょう。



① スタート画面が表示されていることを確認します。

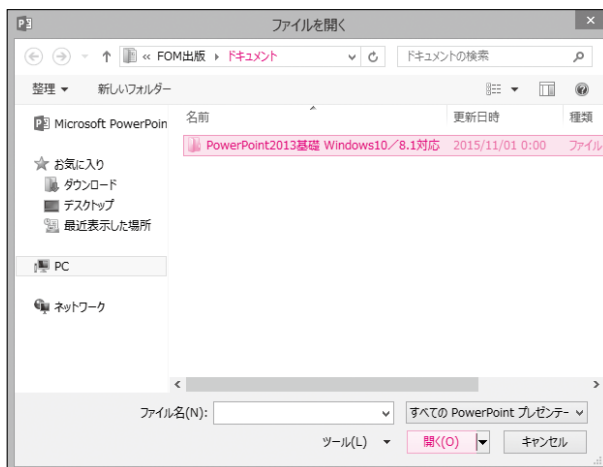
② 《他のプレゼンテーションを開く》をクリックします。



プレゼンテーションが保存されている場所を選択します。

③ 《コンピューター》をクリックします。

④ 《ドキュメント》をクリックします。

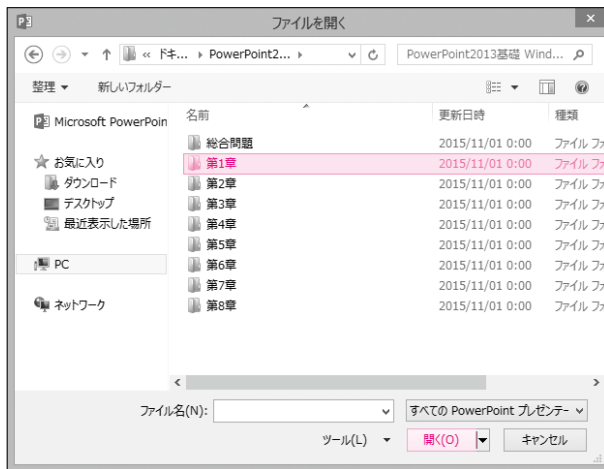


《ファイルを開く》ダイアログボックスが表示されます。

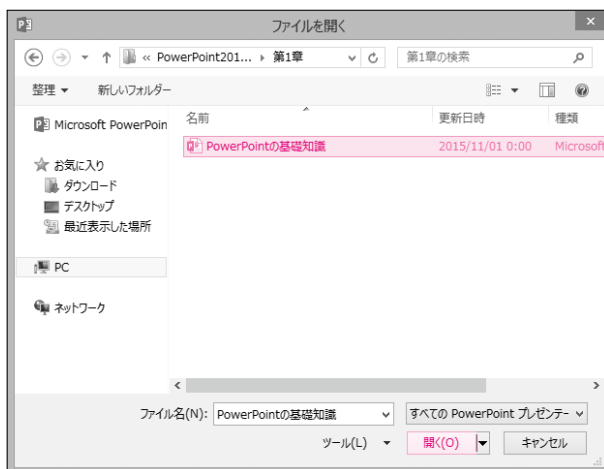
⑤ 《ドキュメント》が開かれていることを確認します。

⑥ 一覧から「PowerPoint2013基礎 Windows10/8.1対応」を選択します。

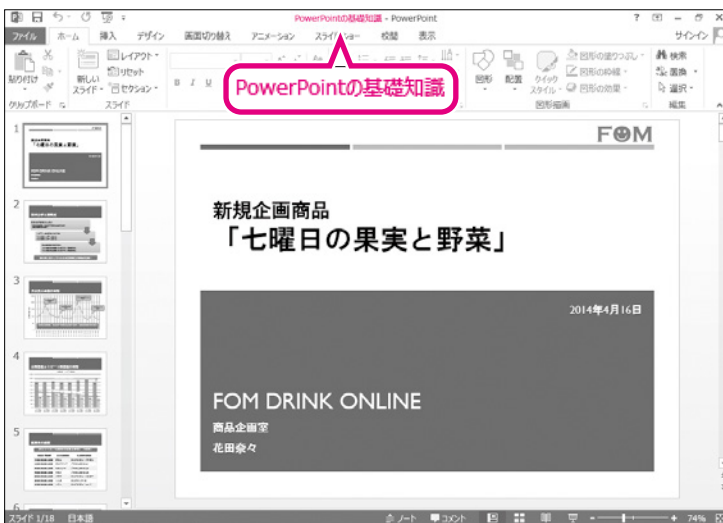
⑦ 《開く》をクリックします。



- ⑧「第1章」を選択します。
- ⑨《開く》をクリックします。



- 開くプレゼンテーションを選択します。
- ⑩「PowerPointの基礎知識」を選択します。
- ⑪《開く》をクリックします。



- プレゼンテーションが開かれます。
- ⑫タイトルバーにプレゼンテーションの名前が表示されていることを確認します。



POINT ▶▶▶

プレゼンテーションを開く

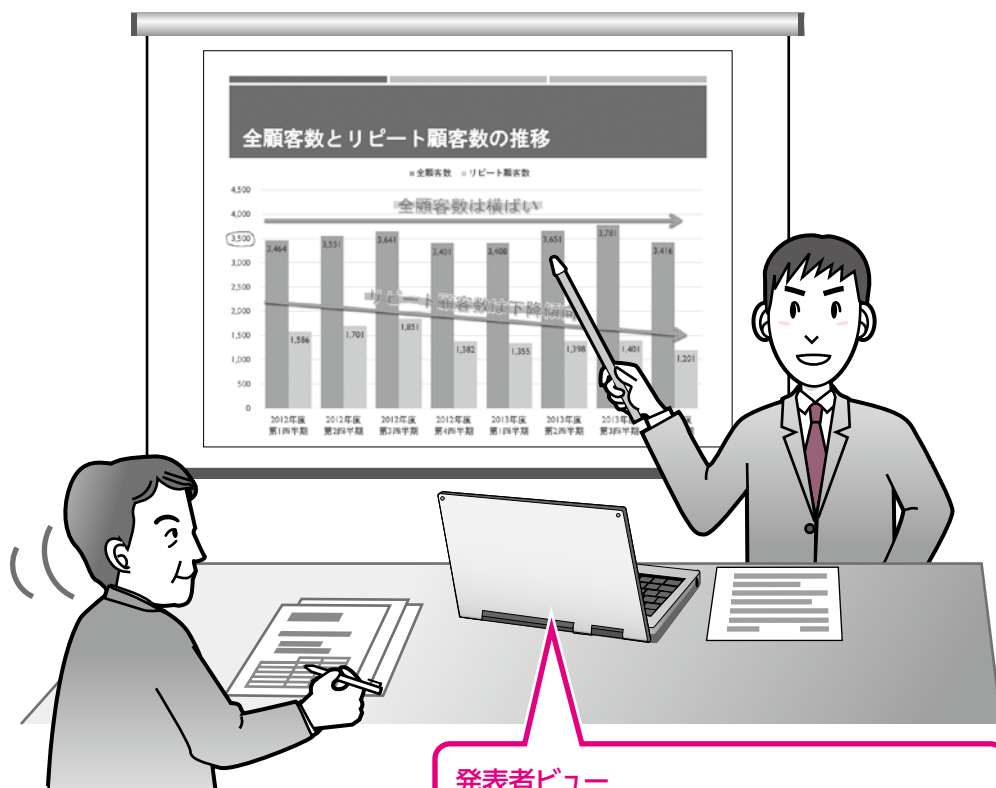
PowerPointを起動した状態で、既存のプレゼンテーションを開く方法は、次のとおりです。

- ◆《ファイル》タブ→《開く》

1 発表者ビュー

「発表者ビュー」とは、スライドショー実行中に発表者だけに表示される画面のことです。発表者ビューを使うと、ノートページの補足説明やスライドショーの経過時間などを、聞き手には見せずに、発表者だけが確認できる状態になります。

この発表者ビューは、パソコンにプロジェクターを接続して、プレゼンテーションを実施するような場合に使用します。聞き手が見るプロジェクターには通常のスライドショーが表示され、発表者が見るパソコンのディスプレイには発表者ビューが表示されるというしくみです。



発表者ビュー



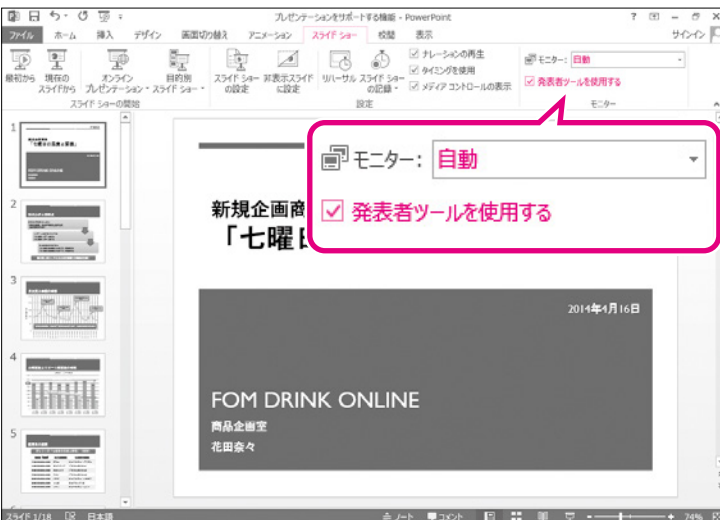
❖ 2 発表者ビューの表示

発表者ビューを使うのは、パソコンにプロジェクターや外付けモニターなどを追加で接続して、プレゼンテーションを実施するような場合です。

ここでは、ノートパソコンにプロジェクターを接続して、ノートパソコンのディスプレイに発表者ビュー、プロジェクターにスライドショーを表示する方法を確認しましょう。



①パソコンにプロジェクターを接続します。

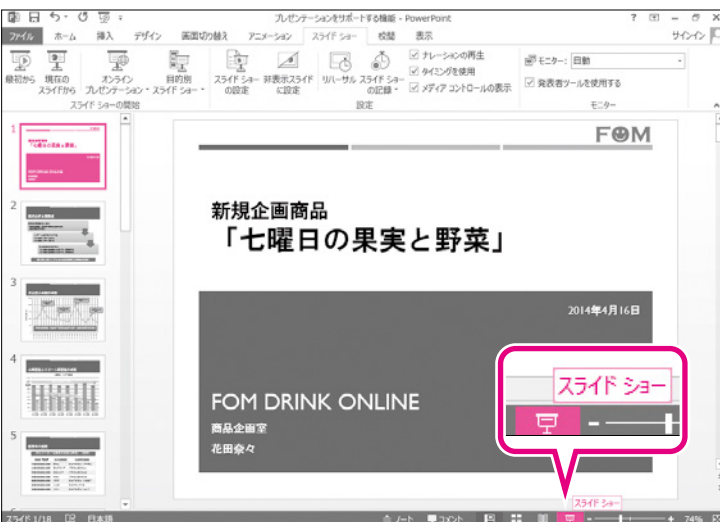


②《スライドショー》タブを選択します。


③《モニター》グループの《モニター》の

自動 (プレゼンテーションの表示先) が《自動》になっていることを確認します。

④《モニター》グループの《発表者ツールを使用する》を にします。



⑤スライド1を選択します。

⑥  (スライドショー) をクリックします。

1

2

3

4

5

6

7

8

総合問題

付録1

付録2

付録3

索引